

株式会社スペースシフトとの資本提携 次世代事業開発のためのナレッジ獲得に向けて

長瀬産業株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：上島宏之、以下「長瀬産業」）は、中期経営計画 **ACE 2.0** の成長ストーリーにおいて、「基盤」「注力」「育成」「改善」の4つの領域を掲げ、商社、製造、研究開発の各機能を軸に事業を展開しています。このたび、次世代事業開発の基盤づくりを目的に、育成領域における取組みとして株式会社スペースシフト（本社：東京都千代田区、代表取締役：金本成男、以下「スペースシフト」）との資本提携を締結いたしましたことをお知らせいたします。本投資は、2025 年 4 月に設立した 100%子会社の Nagase Future Investments 株式会社が運営管理するコーポレートベンチャーキャピタル(CVC)ファンドを通じたものとなります。

スペースシフトは「衛星データ×AI で見えないものを可視化する」をミッションに掲げ、SAR と呼ばれる合成開口レーダー(※1)衛星データの解析・利活用プラットフォームを提供する先進的な宇宙テック企業です。独自アルゴリズムと機械学習技術を活用し、天候や昼夜に左右されない SAR データの高精度解析を強みとし、インフラ・防災・農業・環境など多様な領域において、地表変動の検知、災害影響の評価、土地利用モニタリングなど、高度な解析サービスを提供しています。また、世界各国の SAR 衛星コンステレーションと連携したマルチソース解析基盤を構築しており、継続的かつ高頻度な地球観測データをビジネスへ活用するためのコンサルティングやソリューションも展開。宇宙データのアクセス性と価値を高め、より安全で持続可能な社会インフラの実現に貢献しています。

NAGASE グループは、既存事業とは異なる視点での事業創出を目的としたスタートアップ企業への投資活動の高度化を目的に、2023 年より CVC 活用を開始しました。本件は CVC を活用した取り組みの一環で、本提携を通じ、衛星データ解析の領域におけるナレッジを獲得することで、新たな事業創出を目指します。

NAGASE グループは、「ものづくりの課題を素材（マテリアル）を通じて解決する」企業として、今後も皆さまに新たな価値を提供してまいります。

※1 SAR（合成開口レーダー）衛星：電波を地表に照射して反射を捉えることで、天候や昼夜に左右されずに地表の状態を高精度に観測できる衛星です。

■スペースシフト 概要

- ・社 名：株式会社スペースシフト
- ・本社所在地：東京都千代田区
- ・代 表 者：代表取締役 金本 成男
- ・事 業 概 要：地球観測衛星データ解析ソフトウェア開発、宇宙ビジネスに関する調査・コンサルティング
- ・U R L：<https://www.spcsft.com/>

■本件に関するお問い合わせ先

長瀬産業株式会社 URL：<https://www.nagase.co.jp/>

<事業に関するお問い合わせ>

Nagase Future Investments 株式会社 Email：cvc@nagase.co.jp

<報道に関するお問い合わせ>

長瀬産業 経営管理本部 コーポレートリレーション部 PR 課 TEL：080-345-3576